

ENJOY COOKING

3月14日はホワイトデー。
「バレンタインのお返しは手作りして・・・」と考えている男性にピッタリな、
初心者でも簡単に作れるスイーツを紹介しまます。

♪♪ チョコスコーン ♪♪



★材料 (8個分)

- 薄力粉.....200g
- ベーキングパウダー.....5g
- 砂糖.....30g
- 塩.....少々
- バター (マーガリン可).....50g
- 牛乳.....50cc
- 板チョコ or チョコチップ.....55~60g

★作り方

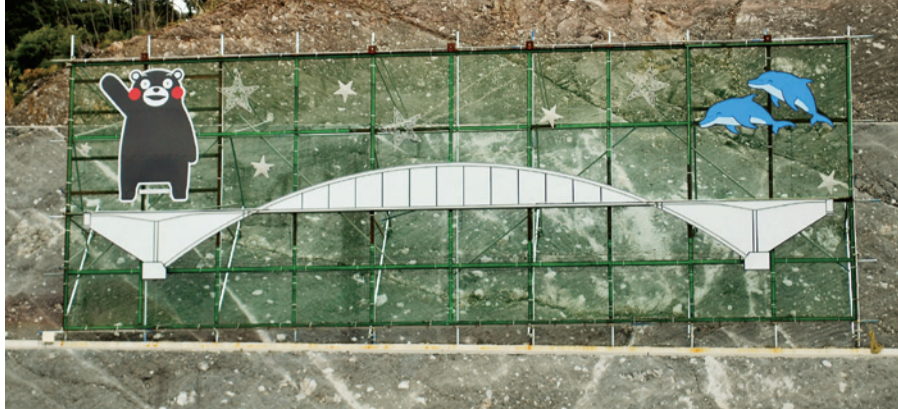
- (A)を合わせ、泡立て器でよく混ぜる。(振るわなくてもOK)
- バターを入れ、手でこするようにして、そぼろ状にする。
- 牛乳を加え、さっとまとめる。
- 1cmぐらいに砕いたチョコを入れ、ひとまとめにする。
- 生地を2cm厚さの円(直径20cm)に手で押し作り、包丁で8等分にする。
- 200℃のオーブンで15分ほど焼く。

<POINT>

※牛乳が足りなければ小さじ1くらい足す。
※インスタントコーヒーを加えてもおいしい。



「新天門橋」建設現場にくまモン登場!



▲三角町側の建設現場に設けられた巨大オブジェ。新天門橋のイラストに「くまモン」や「イルカ」をデザイン。大きさは高さ7m×幅20m

不知火町の(株)中内土木が演出



▲新天門橋の工事現場 (大矢野町側から見る)



▲夜にはイルミネーションが輝く

熊本都市圏と天草(旧本渡市)間を90分で結ぼうと建設が進む熊本天草幹線道路(延長約70km)。県が整備する国道266号大矢野バイパス(宇城市三角町三角浦)上天草市大矢野町登立、約3km)の主要工事である宇土半島と大矢野島を結ぶ「新天門橋」(全長463m)の建設現場に、「くまモン」や「イルカ」などをデザインしたイルミネーションが設けられ、天草を訪れる観光客などを楽しませている。

宇城市不知火町の建設業(株)中内土木が設置したもので、期間は5月30日まで。高さ7m、幅20mの看板に、新天門橋や天草の海を象徴するイルカやくまモンをデザイン。夜のイルミネーションは毎日午後5時半から10時まで点灯しており、大矢野から三角方面に向かう方向から綺麗に見える。

ここ数年、大人気の「アジング」。ワームという疑似餌でアジを狙う釣り方だ。今回は牛深ハイヤ大橋下の小さな漁港で、30cmを超える尺アジを狙った。

夜釣りが中心となるアジングのポイントは、常夜灯などの灯りがある漁港。そして足元から水深があり、潮通しが良いことなどが挙げられる。今回、釣行した牛深ハイヤ大橋下の漁港は、その条件にぴったりなポイント。ジグヘッドと呼ばれるおもりの付いた針(2g)にピンク系のワームをつけ遠投。ワームが底付近に着いたらゆっくりとリールを巻き、アジのあたりを待つ。しかし、この日は大潮(午後8時過ぎ満潮)で潮の流れが速く、なかなかアタリが取れない。そこでキャロと呼ばれるアジング専用のおもりをつけ、反転流という、地形により流れが反転する場所にキャスティングする。反転流の中はプランクトン



▲この日のポイントは牛深ハイヤ大橋下の小さな漁港



▲アジングで釣った20~28cmまでのアジ5尾

やキビナゴの稚魚などが溜まりやすく、それを追いかけてアジや他のフィッシュシューターも集まってくる。数投目。底近くを狙っていると竿先に伝わる小気味良い引き。あがつてきたのは20cmを超える厚みのあるアジだ。このパターンで3尾追加。しかし、後が続きかない。アジの活性が低いときは、誘いを入れたり、ワームの色やジグヘッドの重さを変えるなど変化が必要だ。

下げ潮に変わり、ワームをホワイト系に変更。潮目にキャスティングして誘いを入れる。するとこれまでになく強烈な引き。慎重にリールを巻き魚体を確認すると、テカイ。ゆっくりと寄せて網ですくうと、この日最大の28cmのアジだった。結局、この日は満潮前後の約3時間で20~28cmのアジ5尾の釣果。残念ながら30cmを超える尺アジはなかった。帰宅後、刺身にして食べた牛深のアジは最高に旨かったことは言うまでもない。(K)

牛深ハイヤ大橋下でアジング

熊本を知ろう!

新聞・テレビでは知れない情報満載



熊本唯一の月刊経済誌 くまもと経済

定期購読受付中

年間(12回)購読料 19,000円
1冊 1,840円 県内書店・コンビニで販売